

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	世界遺産熊野本宮館改修事業	田辺市	1,771,000	1,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	広井原三ツ又線道路局部改良事業	田辺市	18,254,500	7,780,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	世界遺産熊野本宮館改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		田辺市					
交付金事業実施場所		田辺市本宮町本宮					
交付金事業の概要		観光情報等を発信する拠点施設である世界遺産熊野本宮館について、平成23年の紀伊半島大水害での浸水などから、施設外部の木造箇所にかびの発生と塗装の剥離が生じており、北棟南面及び南棟北面エントランス上部のかび除去及び塗装改修工事を行うことで、施設の長寿命化及び拠点施設としての機能維持を図りました。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次田辺市総合計画 政策：第2章「活力」 施策：5. 観光 単位施策：(1) 観光</p> <p>現状と課題：「熊野」や「紀伊半島」が国内外からの高い評価や注目を集め、今後も観光客の増加が予想される中、観光を取り巻く環境の変化や新しい旅のスタイルなどの多様化するニーズに応じた観光施設の機能の充実やおもてなし力の向上がより一層求められています。</p> <p>施策の展開：来訪者が安心かつ安全に利用でき、また満足感が得られるような施設運営に努めるとともに、再び訪れたいと感じてもらえるよう、施設機能の充実等に取り組みます。</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
		景観維持と来訪者の安全確保による熊野本宮館の魅力向上		成果実績	件		
				目標値	件		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施することにしました。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価					
		施設を改修することで、景観の維持及び来訪者の安全が確保され、熊野本宮館の魅力が向上しました。					
		成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	北棟南面及び南棟北面エントランス上部のカビ除去及び塗装改修		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度			備考	
総事業費	1,771,000	0	0				
交付金充当額	1,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,000,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
	改修工事	指名競争入札	有限会社新光社			1,771,000	
	計						1,771,000
交付金事業の担当課室	世界遺産熊野本宮館						
交付金事業の評価課室	企画部企画広報課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	広井原三ツ又線道路局部改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		田辺市					
交付金事業実施場所		田辺市龍神村三ツ又					
交付金事業の概要		<p>住民には欠かすことができない生活道路である市道広井原三ツ又線の法面保護工事を行うことで、台風等の大雨に伴う土砂崩れなどの危険を軽減し、地域住民をはじめとする通行者の安全を確保しました。</p> <p>現場吹付法砕工 L=8.6m W=6.7~7.6m</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>政策:第6章「快適」 施策:1.生活基盤 単位施策:(1)道路網 現状と課題:市道については、令和2年3月末現在で3,057路線、総延長1,375kmとなっています。道路の整備水準を示す改良率は43.46%で、今後も計画的な整備が必要であるとともに、老朽化している橋梁等の長寿命化対策が大きな課題となっています。 施策の展開:生活道路の・利便性、安全性を確保するため、道路の局部改良や舗装、維持など効率的・効果的な整備を進めます。</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
		地域住民等の道路通行時の安全確保		成果実績	件		
				目標値	件		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施することにしました。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価					
道路を改良することで、地域住民をはじめとする通行者の安全が確保されました。							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	現場吹付法砕工 L=8.6m W=6.7~7.6m		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	18,254,500	0	0				
交付金充当額	7,780,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,780,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
改良工事		一般競争入札		山本組		18,254,500	
計						18,254,500	
交付金事業の担当課室		建設部土木課					
交付金事業の評価課室		企画部企画広報課					